

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

# 県民の友

9

No.1009

令和4年

[2022]

月号



県政最前線

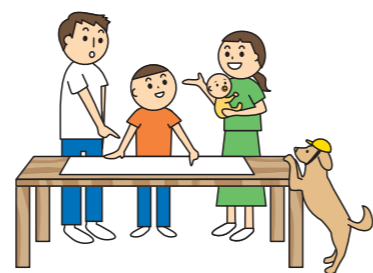
## みんなで高める 防災力!

「きいちゃんの災害避難ゲーム」で  
津波からの避難方法を学ぶ子供たち





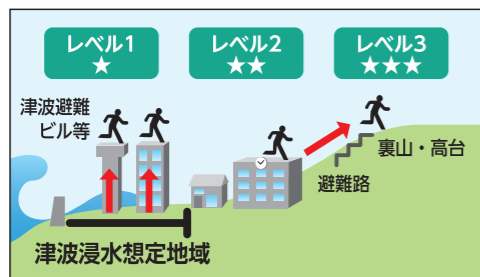
# じじよ 自助



災害が起こったときは、一人ひとりが「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自分や家族の安全を守り、被害を最小限にするよう行動することが重要です。

- ③ 率先避難者になれ
- ② 最善を尽くせ
- ① 想定にとらわれない

## 津波避難3原則



地震・津波 浸水想定を確認!

避難場所 安全レベルを確認!

### 地震・津波の場合

屋内で地震に遭った際は、慌てて外に出ず、まず、身を守る行動を取りましょう。揺れが収まったら、時間が許す限り、より安全な避難場所をめざして避難してください。

県では、避難場所ごとに安全レベルを設定しています。予めどこに避難するかを確認しておくことがスムーズな避難に繋がります。

## 早めの避難行動を心がける

### 風水害の場合

市町村が発令する避難情報を注意して聞き、適切な避難行動を取ってください。避難情報が出ないまでも、早めの避難準備や、危険を感じたら自主避難することも重要です。

警戒レベル	避難情報等
5 災害発生または切迫	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難しましょう!	
4 災害のおそれ高い	避難指示
3 災害のおそれあり	高齢者等避難
2 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報
1 今後気象情報悪化のおそれ	早期注意報

### 身を守る3つのポイント

#### ① 普段からの心構え

お住まいの地域の土砂災害危険箇所を確認  
わかやま土砂災害マップ



#### ② 雨が降り始めたら

雨量の情報や土砂災害警戒情報に注意



#### ③ 豪雨になる前に

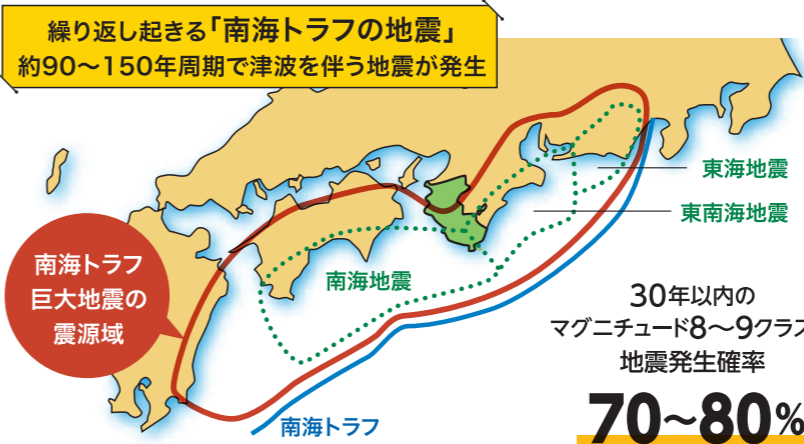
大雨時や土砂災害警戒情報発表時は早めに避難  
夜間に大雨が予想される時は暗くなる前に避難



# 県政最前線 みんなで高める防災力!

県庁危機管理・消防課 ☎073-441-2260  
県庁防災企画課 ☎073-441-2271

和歌山県が位置する紀伊半島は、巨大地震の震源域とされる南海トラフに近く、地震発生から津波到達までの時間がとても短いという特性があり、過去にも津波を伴う地震で大きな被害を受けてきました。今後数十年以内にもマグニチュード8〜9クラスの巨大な地震が発生すると予想されており、いつか必ず起こる大規模災害に備えることは非常に重要です。また、地震・津波だけでなく、毎年発生する台風や大雨は、時に甚大な被害をもたらします。今回は、防災対策で重要な3つの要素「自助」「共助」「公助」について紹介します。いざというときに自分や大切な人の命を守るため、今一度災害への備えを確認していきましょう。



### 県内の被害想定

出典:和歌山県「地震被害想定調査」(H26年度)

	南海トラフ巨大地震	東海・東南海・南海3連動地震
死者・負傷者	13万人	3万8千人
避難者	44万人	28万人
医療機能	2万病床が不足	6千病床が不足

### 全国で自然災害が多発

出典:気象庁「地震・火山月報(防災編)」[台風の発生数]国土交通省 報道発表資料

	2019年	2020年	2021年
地震	1,564回	1,714回	2,424回
台風	29個	23個	22個
土砂災害	1,996件	1,319件	972件



SNS・メール

Twitter

メール配信サービス

### SNS・メール

ツイッターアカウント「防災わかやま」や登録メールアドレスへの「防災わかやまメール」配信サービスにて災害関連情報の発信を行っています。

- ・近頃の避難場所や安全レベルの検索
- ・防災情報のお知らせ
- ・家族などの居場所確認
- ・避難トレーニング
- ・河川水位や土砂災害危険度情報の確認



詳細やダウンロードはこちらから

### 和歌山県防災ナビ

避難や日頃の備えに役立つ機能を備えたスマートフォン向けアプリを提供しています。

### 活用しよう!



# 日頃の備えを大切に

## 家族で話し合おう

ハザードマップを確認し、自分たちの住む地域の被害想定を知り、避難先、避難経路を家族で話し合っておくことが大切です。

### ポイント1 どこへ避難するか

いざというとき、家族が一緒でなくてもそれぞれが素早く適切に避難できるように、避難場所と避難所を考えましょう。

#### 避難場所

災害から身を守るために一時的に避難する場所

#### 避難所

災害により自宅で過ごせなくなった際、一定期間滞在する施設

あわせてご利用ください!

### 避難カード

事前に避難先を決め、カードに記入しましょう。記入した情報を家族で共有し、カードは常に携帯しましょう。カードは県WEBサイトのほか、市町村や啓発の場で入手できます。



### ポイント2 避難経路は安全か

家の周りに危険な箇所がないかを事前に確認し、地図に記入しておきましょう。

#### ハザードマップ

災害の種類別で作成されています。WEBサイトのほか、市町村などでも配布されています。詳しくは市町村にお問い合わせください。



(例:県庁周辺)

### ポイント3 家の中は安全か

阪神淡路大震災の死亡者のうち最も多かったのが、家屋の倒壊等による圧死・窒息死でした。南海トラフで起こる地震も非常に強い揺れが予想されます。命を守るためには、住宅の耐震化や家具の固定などの対策が重要です。家の中の安全が確保できるか話し合ってください。

県では、住宅の耐震化などの対策を支援するための全国トップクラスの補助制度を設けています。(6ページで紹介)

#### 電気の事故に注意!

台風が来る前に物が飛ばされないよう移動・固定する。

地震が起こったときはコンセントからプラグを抜き、避難時はブレーカーを切る。

台風や地震のあとは水に浸かった電気機器は使わない。切れた電線に触らない。

# 助け合いで危機を乗り越える

## 自主防災組織

住民が協力し、平時や災害時にさまざまな防災活動を行うのが自主防災組織です。地域で互いに助け合うためにも、自主防災組織の活動は重要です。県では、自主防災組織や企業などを対象に、防災の中心的な担い手となる地域防災リーダーの育成に努めています。

### 地域防災リーダー育成講座

#### 「紀の国防災人づくり塾」

県庁防災企画課 ☎073-441-2271  
修了者には、防災に関して一定の知識・技能を有する「防災士」となるための試験受験資格が付与されます。

## 協力して避難

高齢者や障害者など、災害時の避難行動に支援を要する方を「避難行動要支援者」といいます。避難行動要支援者の方がスムーズに避難するためには、地域での協力体制が必要です。

### 地域で取り組めることは?

- 身の回りの防災環境の点検
- 車椅子でも避難路を通れるか
- 標識は外国人にも理解できるものか
- 目や耳が不自由な方への情報伝達方法はあるか

### 援助体制の決定

- 地域内の要支援者の把握
- 誰が誰の避難支援を行うかの検討検証

### 災害時の避難誘導、安否確認

- 日頃から知っている人たち同士で声を掛け合うよう心掛ける

## 持出品・備蓄品を用意しよう

避難するときにまず持ち出すべきものを防災リュックなどにまとめ、置き場所を決めておくことで、災害時に素早く持ち出せます。

避難後は、救援を受けられるまで日数がかかることも予想されます。1週間程度の備蓄品を被災後でも取り出せる場所に保管しておきましょう。

### チェックリスト(例)

～持出品～	～備蓄品～
<input type="checkbox"/> 非常食・飲料水	<input type="checkbox"/> 衣類・タオル
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 軍手
<input type="checkbox"/> モバイルバッテリー	<input type="checkbox"/> 雨具
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> ライター
<input type="checkbox"/> ビニール袋	<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 救急医療品・常備薬	<input type="checkbox"/> 生理用品 など
<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー	<input type="checkbox"/> 備蓄食料
<input type="checkbox"/> 安全器具(ヘルメット等)	<input type="checkbox"/> 備蓄水・風呂水
	<input type="checkbox"/> 毛布・寝袋
	<input type="checkbox"/> ナイフ・ハサミ
	<input type="checkbox"/> 卓上コンロ
	<input type="checkbox"/> 電池・自家発電機
	<input type="checkbox"/> キッチン用ラップ
	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ・トイレトペーパー
	<input type="checkbox"/> ブルーシート
	<input type="checkbox"/> ポリ容器
	<input type="checkbox"/> 新聞紙
	<input type="checkbox"/> ろうそく・ランタン
	<input type="checkbox"/> ガムテープ
	<input type="checkbox"/> 洗面用具 など



### 避難所では...

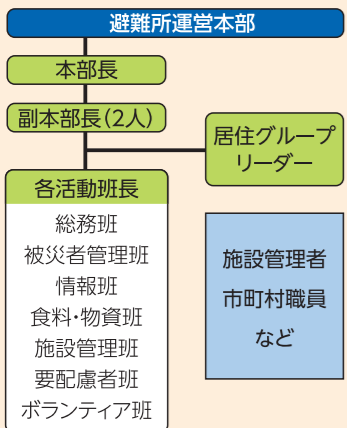
自宅でも過ごすことが困難になった場合は、避難所で避難生活を送ることになります。慣れない環境での集団生活による心身のストレスも想定されるため、自身や家族の健康、衛生管理に気を配ることが大切です。新型コロナウイルスなどの感染症を予防するため、非常持出品にはマスクや消毒液も加えておきましょう。

また、円滑な避難所運営のためには、行政だけでなく、避難者が主体となった運営体制づくりが重要です。いわゆる「災害関連死(※)」を防ぐためにも、避難所のより良い環境づくりが求められます。

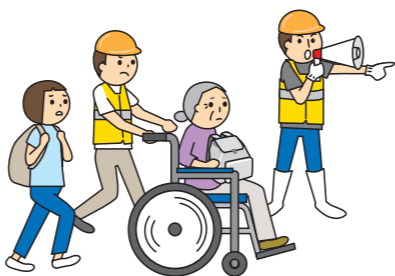
県では、避難所運営の担い手育成のため「避難所運営リーダー養成講座」の手引きを公開しています。各地域で活用いただき、一人でも多くのリーダー養成にお役立てください。

※災害関連死：避難生活などにおける体調や疾病の悪化による死亡。

### 避難所の運営体系(例)



# きょうじょ 共助



災害時は、地域や近隣の人たちが協力して助け合うことが重要です。過去の災害でも、この取組によって多くの命が救われました。



松江地区防災会  
会長 川口 敏夫さん

災害時、自分たちで命と町を守るには、地域の繋がりが必要です。繋がりは、子供の見守りや季節の行事といった日頃からの地域活動を通して培われるものだと思います。当地区では、この繋がりを活かして、避難、救出、消火など幅広い内容を織り込んだ大規模な訓練を年1回行っています。住民主体で企画・運営し、改善を重ねながら、より充実した訓練になるよう努めています。





県や市町村、消防、警察、自衛隊といった公的機関では、想定される自然災害に備え、さまざまな防災対策を行っています。

## 災害に備える

### 津波避難困難地域の解消

津波が到達する前に安全な場所に避難することが困難な地域を津波避難困難地域といいます。県では、津波による犠牲者をゼロとすることをめざして、市町村とともに避難経路の設定、避難施設や堤防・護岸の整備など、津波避難困難地域の解消を進めています。

R4.4完成 津波避難ビル(白浜町) R4.3完成 津波避難タワー(田辺市)



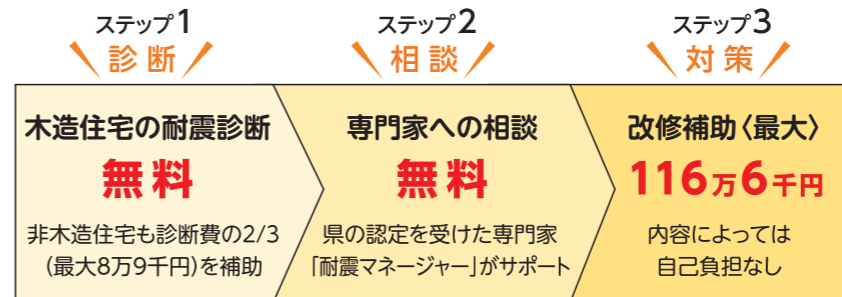
**3連動地震** 4町22地区→16地区を解消  
**巨大地震** 12市町61地区→11地区を解消 ※令和4年7月時点

## 住宅の耐震化

県庁建築住宅課  
 ☎073-441-3216

県では、住宅の耐震診断に対する補助や、補強工事・改修工事セットの定額補助により、住宅の耐震化を支援しています。

令和8年度までに県内の耐震化率100%をめざしていますが、令和2年度の時点では83%に留まっています。今後もさらに取組を推進していきます。



津波避難困難地域において、耐震性のない住宅を除却し、地域外への住替えを行う場合の補助制度もあります。

- ① 既存住宅の除却工事費…最大101万9千円
  - ② 新築住宅の建築工事費…定額66万6千円
- 最大168万5千円補助**

## 家具固定

L型金具などによる家具の固定や、置き方の工夫で家具の転倒時の被害を軽減できます。県に登録のある家具固定施工事業者の名簿を提供していますので、施工事業者をお探しの際にはご活用ください。市町村によっては、家具固定の費用の補助制度がありますので、詳しくは市町村担当課へお問い合わせください。

## 耐震ベッド・シエルター

住宅の耐震よりも安価で、寝室や居住スペースの安全が確保できる耐震ベッドや耐震シエルターの設置費用を補助しています。

**対象** 耐震性を有しないと診断された木造住宅  
**補助内容** 設置費用の3分の2 (最大26万6千円)

## ブロック塀の安全対策

ブロック塀は、倒壊による人的被害や避難路寸断の恐れがあります。県では、老朽化などにより基準に適合しないブロック塀の撤去・補強推進のため、建築士関係団体の協力を得て、地域ごとに相談員を配置し、専門的な相談を受けられる体制を構築しています。

ブロック塀の安全対策に要する費用の補助制度を設けている市町村もあります。詳しくは市町村担当課にお問い合わせください。

## 訓練の実施

県では、大規模災害を想定した「津波災害対応実践訓練」など、迅速な初動対応と災害対応力強化のため、関係機関と連携した実践的な訓練を実施しています。市町村や消防などが主体の訓練も行われており、それぞれがいざというときに適切な行動を取れるよう備えています。



## 防災・減災意識の向上

- 出張・減災教室**  
 県庁危機管理・消防課  
 ☎073-441-2280  
 体験学習を通じて防災・減災対策を学べる講座を実施しています。自治会や企業の研修、学校の防災教育などにご利用ください。



- 地震体験車による地震体験
- ゲームを用いた避難所運営や避難方法の学習など

### ② きいちゃんの災害避難ゲーム

津波からの避難行動や避難所運営のポイントを楽しみながら実践的に学べるボードゲームです。県WEBサイトにて公開しているほか、市町村や振興局での貸出も行っています。



強化に関する取組を評価・表彰する「ジャパン・レジリエンス・アワード(強化大賞)2022」で最優秀賞を受賞!



### ③ 防災RPG

和歌山工業高等専門学校と土砂災害啓発センターの協働による土砂災害に関するロールプレイングゲーム形式の教材です。小中学校での防災教育に活用されています。



### ④ パンフレット・DVD

県では、防災啓発用のパンフレットの配布・DVDの貸し出しを行っています。防災関係のイベントや研修のほか、ご家庭でも利用できます。



## 津波災害対応実践訓練



## 災害対策本部 総合統制室 運営図上訓練



## 11月5日は「世界津波の日」

平成27年12月、国連総会において、毎年11月5日は「世界津波の日」と制定されました。



この日が指定されたのは、1854年11月5日、安政南海地震による津波が現在の広川町を襲った際、本県の偉人である濱口梧陵が稲むらに火をつけて住民を避難させた「稲むらの火」の逸話に因んだものです。

「世界津波の日」には、多くの自治体で、避難訓練をはじめとした防災に関する取組が実施されています。



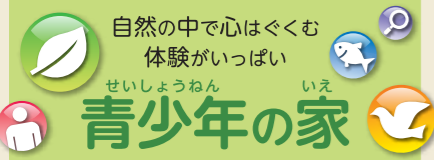
## あ や そうだんかい 空き家なんでも相談会

実家の相続、処分、管理の相談  
時:①9月23日(祝)(1)10:00~12:00  
(2)14:00~16:00  
②10月7日(金)13:30~16:00  
場:①(1)高野町役場富貴支所  
(2)高野町役場  
②かつらぎ町防災センター  
申:電話、FAX、持参で氏名、電話番号、希望日、相談内容を伊都振興局建設部建築グループ  
FAX0736-33-4928  
問:県庁建築住宅課



## ほう ひ しほうしよし むりょう そうだんかい 「法の日」司法書士無料相談会

相続登記や遺言、借金、成年後見に関することなど  
時:①10月3日(月)~7日(金)②10月5日(水)いずれも10:00~16:00  
場:①県内各司法書士事務所②和歌山地方法務局(和歌山市)  
問:県司法書士会 ☎073-422-0568  
和歌山県司法書士会



## しらさき せいしやうねん いえ 白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1  
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

## こだい たいげん 古代体験

火起こし・吹き矢体験  
時:11月5日(土)13:00~16:00  
定:10家族 先着順  
費:500円/人+500円/家族  
申:9月6日~10月22日

## いしがま 石窯ピザづくり

時:11月12日(土)9:30~14:00  
定:10家族 先着順  
費:500円/人+500円/枚  
申:9月13日~10月29日

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。 ○○青少年の家

## であ ひろば わかやま出会いの広場

婚活イベント(県主催)の参加者を募集  
時:9月24日(土)13:30~15:30  
場:\*県JAビル(和歌山市)  
対・定:28~36歳と37~45歳のわかやま婚活イベント会員 各年齢区分毎に男女各10人 抽選  
申・問:インターネットで9月12日までに㈱タメニー  
☎03-5759-2700

わかやま出会いの広場

## ウェブしゅうしよく わかやまWEB就職フェア

19の企業による合同説明会  
時:9月30日(金)10:00~16:20  
場:自宅などからオンライン  
対:一般求職者、令和5年卒業予定の学生(高校生以下は除く)  
申・問:インターネットで住所、氏名、電話番号、メールアドレスを9月28日までに㈱和歌山放送  
☎073-428-1431

はたらコーデわかやま

## せんざい ほいくし さいしゅうしよくしえんけんしゅうかい 潜在保育士再就職支援研修会

時・場:①10月12日(水)・13日(木)ビッグ愛(和歌山市)  
②10月20日(木)・21日(金) 田辺市民総合センター  
いずれも9:55~15:30  
対・定:保育士の有資格者で現在就業していない方 ①20人②10人 先着順  
申・問:郵送、電話、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を10月5日までに  
①県福祉人材センター「ハートワーク」〒640-8545和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛7階  
☎073-435-5211 FAX073-435-5209  
②紀南福祉人材バンク 〒646-0028田辺市高雄1-23-1  
☎0739-26-4918 FAX0739-26-2928  
※一時保育は要予約

## ほいくし おうえん 保育士応援カフェ

保育士として再就職を検討されている方向けの情報提供の場  
※お子様と一緒に参加可  
時:9月14日(水)13:30~15:30  
場:よりみちサロンいおり(田辺市)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を9月13日までに紀南福祉人材バンク  
〒646-0028田辺市高雄1-23-1  
☎0739-26-4918 FAX0739-26-2928  
✉jinzai@tanabeshi-syakyo.jp

## じよせいアンド む 女性&シニア向け 再就職支援セミナー

時:9月28日(水)10:00~12:00(女性向け)14:00~16:00(シニア向け)  
場:県民文化会館(和歌山市)または自宅などからオンライン  
問:Eメール、インターネットで住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを9月26日までに㈱JTB和歌山支店  
☎073-432-1437  
✉syukatsu-cycle@jtb.com  
※一時保育(女性向けセミナーのみ)は要予約 (はたらコーデわかやま)

## けんなんびょう こ ほけん そうだん 県難病・子ども保健相談 支援センターから

①保育つき読書の時間Plus  
保育スタッフに子供を預け、一人で読書の時間を楽しむ  
時:(1)9月29日(2)10月20日いずれも木曜10:00~12:00  
場:\*県男女共同参画センター(和歌山市)  
対・定:保護者と子供(生後6カ月~未就学児)10組 先着順  
②語り合い広場  
男性の家事・育児参画のメリットや10月に開始される「産後パパ育休制度」の紹介  
時:10月1日(土)13:30~15:30  
場:東牟婁振興局(新宮市)  
定:30人 先着順  
①②共通  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号、(①のみ子供の年齢)を①(1)9月18日(2)9月20日から10月9日、(②のみ一時保育希望者は9月20日)までに県男女共同参画センター〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階  
☎073-435-5245 FAX073-435-5247  
✉libre@sirius.ocn.ne.jp

## はったつしょうがいじ しゃ じゅんかいそうだん 発達障害児・者 巡回相談

乳幼児期から成人期までのさまざまな相談に対応  
時・場:①橋本保健所 10月20日、11月17日、12月15日の木曜  
②御坊保健所 10月21日、11月18日、12月16日の金曜  
③新宮保健所 10月6日、12月8日の木曜  
④新宮保健所串本支所 11月10日(木)いずれも11:00~16:00  
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を希望日2週間前までに県発達障害者支援センターポラリス  
☎073-413-3200 FAX073-413-3020  
✉polaris@jtw.zaq.ne.jp  
和歌山県発達障害者支援センター

## けんなんびょう こ ほけん そうだん 県難病・子ども保健相談 支援センターから

①重症筋無力症患者・家族交流会  
時・場:10月1日(土)13:20~16:00ビッグ愛(和歌山市)  
対・定:患者、家族 15人 先着順  
申:電話、FAXで住所、氏名、電話番号、参加人数を9月26日までに問合先  
②難病患者の就労・年金・療養相談会  
時・場:10月5日(水)13:30~16:30御坊保健所  
対・定:患者、家族 15人 先着順  
申:電話、FAXで住所、氏名、電話番号、相談内容を9月27日までに問合先  
※手話通訳・要約筆記は要予約  
③難病の血液系疾患医療講演・交流会  
時・場:10月29日(土)14:00~16:30情報交流センター Big・U(田辺市)  
対・定:患者、家族、医療関係者など30人 先着順  
申:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、人数、交流会参加の有無を10月21日(手話通訳・要約筆記は9月28日)までに問合先  
④心筋症医療講演・交流会  
時・場:11月5日(土)13:30~16:00ビッグ愛(和歌山市)  
対・定:患者、家族、医療関係者など40人 先着順  
申:インターネットで10月28日(手話通訳・要約筆記は10月4日)までに問合先  
①~④共通  
問:県難病・子ども保健相談支援センター  
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

## こども わかものいくせい しえん けんみんたいかい 子供・若者育成支援県民大会

青少年健全育成成功労者や団体への表彰、青少年による発表など  
時:10月16日(日)13:00~14:40  
場:海南市民交流センター  
定:300人 先着順  
問:県庁青少年・男女共同参画課  
※手話通訳・要約筆記あり

# 9月号のおしらせ



掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

## 県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)  
〒640-8585 ○○○課あて  
(県庁の住所記入不要)

和歌山県のWEBサイトは  
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

## 各振興局代表電話

海草	☎073-432-4111
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-488-7876
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場  
対…対象・資格 定…定員 費…費用  
申…申込・応募方法 問…問合せ  
✉…Eメール

QRコード…県WEBサイトへリンク  
…WEBサイトを検索

\*は県庁の敷地内にはありません





せんざいかんごしょくいんふくしょくしえんけんしゅう  
**潜在看護職員復職支援研修**

時:10月18~24日のうち6日間(3日間の実習含む)

場:県看護研修センター(海南市)、県内病院など

対・定:看護職の有資格で現在就業していない方 20人 **先着順**

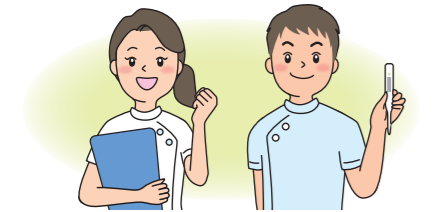
申・問:電話、Eメールで所定の申込書(申込先で配布)を9月5~30日に県ナースセンター

☎073-483-0234、073-483-1005

✉wakayama@nurse-center.net

※一時保育は要予約

和歌山県看護協会



し  
**クリーニング師**

時:11月10日(木)10:30~

場:県民文化会館(和歌山市)

費:7,000円(手数料)

願書配布:申込先、WEBサイト

申・問:郵送、持参で10月3~13日に県庁食品・生活衛生課



けんりつ もんじょかん もんじょせんもんいん  
**県立文書館文書専門員**

時:11月6日(日)9:20~

場:県民文化会館(和歌山市)

採用予定人数:1人程度

応募資格:昭和58年4月2日以降に生まれた方で、大学または大学院においてアーカイブズ学または日本史学(類する分野を含む)課程を卒業(修了)した方(見込を含む)またはこれと同等以上の学力を有する方

願書配布:申込先、文化学術課、人事委員会、振興局総務県民課、東京事務所、WEBサイト

申・問:郵送で10月4日までに県立文書館

〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

☎073-436-9540

※詳しくは試験案内を要確認

和歌山県立文書館

じんけん こうざ  
**「インターネットと人権」講座**

人権に配慮したインターネット利用を学ぶ

時:①9月27日(火)②28日(水)

いずれも14:00~16:00

場:①橋本市教育文化会館②ビッグ愛(和歌山市)

定:各30人 **先着順**

申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を県人権啓発センター

〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階

☎073-435-5420 FAX073-435-5421

✉i-seminar@w-jinken.jp

※一時保育は要予約

和歌山県人権啓発センター

しょうぼう せつびし だい かい  
**消防設備士(第2回)**

時:12月18日(日)9:00~

場:受験票で通知(和歌山市)

試験区分:甲種特類・全類、乙種全類

費:甲種5,700円、乙種3,800円

案内配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部

申・問:郵送、インターネット、持参で10月7~14日(インターネットは10月4~11日17:00)に消防試験研究センター和歌山県支部

〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階

☎073-425-3369

消防試験研究センター

しよりしゃ  
**フグ処理者**

時:11月9日(水)10:00~17:00

場:和歌山市東部コミュニティセンター

定:30人 **先着順**

費:25,000円

願書配布:申込先、WEBサイト

申・問:郵送で9月30日までに県食品衛生協会

〒640-8269和歌山市小松原通1-3-5

☎073-433-5004

問:県庁食品・生活衛生課



いな ひ こうざ  
**「稲むらの火」講座**

広川町に伝わる古文書をもとに濱口梧陵の活躍や広村の歴史などを紹介

時:10月9日(日)13:30~15:00

場:稲むらの火の館(広川町)

定:60人 **先着順**

申・問:電話、FAXで氏名、電話番号を9月2日~10月8日(手話通訳・要約筆記は9月21日まで)に稲むらの火の館

☎0737-64-1760 FAX0737-64-1761

稲むらの火の館

とういぞんしょう こべつ そうだんかい  
**ギャンブル等依存症個別相談会**

時:10月12日(水)13:00~17:00

場:ビッグ愛(和歌山市)

申・問:電話で10月5日までに県精神保健福祉センター

☎073-435-5194

しけん けん  
**試験**

しょうがいしゃ たいしょう しょうくいんさいよう  
**障害者を対象とした職員採用**

時:10月23日(日)

場:県民文化会館(和歌山市)

試験区分・採用予定人数:一般事務3人程度、学校事務1人程度、警察事務1人程度

※受験資格など詳しくは試験案内またはWEBサイトを要確認

願書配布:申込先、県パスポートセンター、振興局総務県民課など

申・問:郵送、インターネット、持参で9月2~22日に県人事委員会事務局

※手話通訳・要約筆記は

要予約

さいせきぎょうむ かんりしゃ  
**採石業務管理者**

時:10月14日(金)10:00~12:00

場:\*県自治会館(和歌山市)

費:8,100円(手数料)

願書配布:申込先、振興局建設部

申・問:郵送で9月14日までに県庁砂防課



ちゅうこうせいどくしょ  
**中高生読書まつり**

ポップ  
**POPコンクール**

おすすめの本を紹介するPOPを募集

対:県内在住・在学の中学・高校生(特別支援学校含む)など

申・問:郵送、持参で応募票(申込先、公立図書館、学校、インターネットなどで配布)を作品裏面に貼り付け、10月7日までに県立図書館

※県立紀南図書館へ持参も可

〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

☎073-436-9520

和歌山県立図書館



み み かた  
**見えない・見えにくい方のための交流サロン**

時:10月15日(土)13:30~15:30

場:ビッグ愛(和歌山市)

定:30人 **先着順**

申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を10月7日までに県点字図書館

〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階

☎073-488-5721 FAX073-488-5731

✉wakaten@wakaten.jp

和歌山県点字図書館

せいかつぎょうようこうざ  
**生活教養講座**

今話題の生活情報や消費者トラブルに備える知識などを学ぶ

時:10月5~26日の水曜(全4回)いずれも13:30~15:00

場:ビッグ愛(和歌山市)

定:各30人 **先着順**

申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号、参加希望日を9月22日までに県消費生活センター

〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛8階

☎073-433-1551 FAX073-433-3904

和歌山県消費生活センター

ユーアイ  
**わかやまUターン**

ごとうさぎょうめんせつかい  
**合同企業面接会**

時:9月28日(水)13:00~16:00

場:ビッグ愛(和歌山市)

対・定:令和5年卒業予定の学生(高校生以下は除く) 50人 **先着順**

申・問:電話、Eメールで住所、氏名、電話番号を9月26日までに(株)キャリア・ブレスユア

☎073-425-3331

✉info@c-blessyou.com

UIわかやま就職ガイド

けんりつもんじょかん れきし こうざ  
**県立文書館歴史講座**

テーマ:①家族のかたち-幕末維新期の名草郡園部村を事例に-

②塩害とたたかう紀三井寺村の人たち/デジタルアーカイブでみる和歌山のすがた

③エルトゥールル号事件(1890年)-海難事故をめぐる和歌山の動向-

時:①10月29日②11月5日③26日

いずれも土曜13:30~15:30

場:県立図書館(和歌山市)

定:各60人 **抽選**

申・問:往復はがき、Eメールで住所、氏名、電話番号、希望日、身体機能の障害などにより必要な措置を希望する方はその内容を10月7日までに県立文書館

〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

☎073-436-9540

✉e0221011@pref.wakayama.lg.jp

※手話通訳・要約筆記は要予約

和歌山県立文書館

ほっぽうりょうど かん  
**北方領土に関する**

ひょうご  
**標語・キャッチコピー**

北方領土が広く認識され、返還の気運が高まる標語・キャッチコピーを募集

募集期間:9月30日まで

申・問:郵送、FAX、Eメール、インターネットで所定の応募用紙(WEBサイトで配布)を(株)公募ガイド社

〒105-0011東京都港区芝公園1-8-21 5階

☎03-5405-2062 FAX03-5405-2061

✉hoku@koubo.co.jp

北方領土標語募集

けんりつ いか だいがく  
**県立医科大学から**

①認知症に関する市民公開講座

テーマ:若年性認知症の母と生きる~大切な人が認知症になったら、あなたはどうする?~

時:10月1日(土)14:00~16:00

定:200人 **抽選**

申・問:電話で住所、氏名、電話番号、またはFAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を9月21日までに県立医大病院認知症疾患医療センター

☎073-441-0776 FAX073-441-0515

✉dementia@wakayama-med.ac.jp

②最新の医学・医療カンファランス 健康維持や治療に役立つ専門家の講話

テーマ:「快適な眠りと寝床内気候~赤ちゃんから高齢者まで~」「健康の鍵-ミトコンドリア」

時:10月13日(木)14:00~16:00

定:30人 **先着順**

申・問:電話、Eメール、インターネットで氏名、電話番号を9月22日までに県立医大生涯研修センター

☎073-441-0789

✉life@wakayama-med.ac.jp

①②共通 場:県立医科大学紀三井寺キャンパス

①講堂②図書館棟(和歌山市)

※手話通訳・要約筆記は要予約

和歌山県立医科大学

**トランポリンサークル**

簡単な実技指導を含むトランポリン体験

時:9月25日、10月2・30日、12月18・25日、令和5年1月29日、2月5・26日、3月5日 いずれも日曜10:30~11:45

場:県立橋本体育館(橋本市)

対・定:4歳以上 20人 **先着順**

費:650円/回(大人子供ペアは1,100円)

申・問:持参で所定の申込書(申込先で配布)と参加費を会場

〒648-0061橋本市北馬場455

☎0736-32-9660

和歌山県立橋本体育館



# 新型コロナウイルス感染症について

※令和4年8月5日時点の情報に基づき作成しています。

## ● ワクチン接種

60歳以上の方、18歳以上の基礎疾患を有する方や重症化リスクが高いと医師が認めている方等への4回目接種が行われています。追加接種により、高い重症化予防効果を得られることが報告されていますので、接種をご検討ください。

また、1~3回目の接種も引き続き実施しています。感染拡大や重症化を防ぐため、接種がまだの方は、早めに予約しましょう。

## ● ワクチン接種に関する問い合わせ

● ワクチン接種全般に関する  
問い合わせ(接種の手続きなど)  
各市町村の窓口



● 専門的な相談(ワクチンの安全性、効果、接種後の副反応など)

和歌山県 新型コロナワクチン コールセンター  
☎073-441-2593 FAX073-431-1800  
受付時間 9:00~18:00(土日祝含む)

## ● 飲食・宿泊・サービス業等支援金(第V期)の募集を開始しています

**概要** 【支給額】従業員規模に応じて15~100万円  
【申請】令和4年9月30日まで

**対象** 令和4年4~6月のいずれかの月間売上高が平成31(令和元)年、令和2年または令和3年の同月に比べて30%以上減少しており、かつ、売上高の比較に使用した年の4~6月の対象店舗等の売上高合計が15万円以上の事業者(製造[地場産業・食品製造]、卸・小売、宿泊、飲食、サービス、旅客運送、療術業など)

従業員数	支援金額
0~5人	15万円
6~20人	30万円
21~50人	45万円
51~100人	60万円
101~300人	80万円
301人~	100万円

**問合せ先** 飲食・宿泊・サービス業等支援金(第V期)事務局  
☎0120-730-500 ※平日9:00~17:00

県や市町村では、さまざまな相談受付や支援策を行っています。最新の情報は各自治体のWEBサイトなどでご確認ください。

県WEBサイト

新型コロナウイルス感染症に関するニーズ別支援策→



## KINOKAWAぐるりん デジタルスタンプラリー 2022

「紀の川サイクリストおもてなしスポット」各店を巡るスタンプラリーイベントで、地域の特産品セットなどが当たる

**時**:9月16日(金)~令和5年1月29日(日)

**参加方法**:無料アプリ「SpotTour」をダウンロードし、参加コースのスタンプを集めて応募

**問**:紀の川エリア観光サイクリング推進協議会事務局(那賀振興局企画産業課内) ☎0736-61-0012



## 児童扶養手当、特別児童扶養手当受給者の皆さんへ

①児童扶養手当②特別児童扶養手当の現況届(所得状況届)をまだ提出されていない方は、お住まいの市町村へ速やかに提出してください。未提出の場合は、手当を受けられなくなりますのでご注意ください。

**問**:①②市町村①振興局総務福祉課、県庁子ども未来課②県庁障害福祉課



**青字施設** は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料  
**赤字施設** は入場無料 **展** は展示 **イ** はイベント

### 施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・博物館:9月4日(日)、10月2日(日)  
紀伊風土記の丘:9月1日(木)、10月1日(土)  
県立自然博物館:9月28日(水)、10月26日(水)

☎073-436-8690 FAX073-436-1337  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**展** コレクション展2022-夏秋「1960s-1980s 関西の現代美術『再見』」 ~9月25日(日)

**展** 特別展「稗田一穂展」田辺市出身の日本画家である稗田一穂の回顧展 9月10日(土)~11月6日(日)

☎073-483-1777 FAX073-483-2721  
〒642-0001海南市船尾370-1

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**イ** 川原の石の観察会 10月16日(日) 13:00~15:00

場:紀の川河川敷(紀の川市)

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定・申:20人(抽選) 10月2日まで

☎073-471-6123 FAX073-471-6120  
〒640-8301和歌山市岩橋1411

9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**展** 秋期特別展「紀氏、大地を開くー宮井用水と耕地開発ー」古代の豪族、紀氏による大規模灌漑などを紹介 10月1日(土)~12月4日(日)

**イ** 秋期特別展「紀氏、大地を開く」シンポジウム

①10月16日②23日いずれも日曜13:30~16:30

対・定:小学生以上 各60人(先着順)

申:①9月30日②10月7日いずれも13:00~

**イ** フトシ先生と観る風土記の植物②

9月17日(土) 13:30~15:30

対・定・申:小学生以上 30人(先着順) 9月2日13:00~

**イ** 学芸員講座「岩橋千塚」⑯ 特別史跡「岩橋千塚古墳群」に関する講座 9月18日(日) 13:30~15:30

対・定・申:小学生以上 30人(先着順) 9月2日13:00~

☎073-436-9500 FAX073-436-9501  
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

9:00~19:00(土日祝は18:00まで)

休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜

**イ** デイタイム・コンサート クラシックなどの無料コンサート 10月7日(金) 12:00~12:30

定:200人(先着順)

**イ** 季節のおはなし会 あかちゃんといっしょに楽しむ~あき~ 絵本の読み聞かせや紙芝居の上演など 10月19日(水) 10:30~、11:00~

対・定:乳幼児と保護者 各5組(先着順) 9月15日~

☎073-436-8670 FAX073-436-6643  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**展** 企画展「あの人からの手紙」徳川頼宣・吉宗や陸奥宗光、南方熊楠など偉人の書状や書簡を紹介

~10月2日(日)

☎073-446-5553 FAX073-446-5554  
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700

9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**イ** 日曜体験教室「ハロウィンタワーを作ろう!」

10月2日(日) ①10:00~12:00②13:00~15:00

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定:各10人(先着順)

費・申:1,800円 事前申込

**イ** 万葉の和歌の浦探訪 語り部和和歌の浦の

風景を楽しむ 10月30日(日) 13:30~15:00

対・定・申:18歳以上 10人(先着順) 事前申込

**展** 企画展「万葉に集う油彩画展」 ~10月23日(日) 15:00



☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570  
〒649-6211岩出市東坂本672

9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜

9月の花ごよみ **ダリア、サルビア、スイフヨウ**

**展** 黒潮愛蘭会・秋の展示会 9月23日(祝)~25日(日)

**展** 秋の小品盆栽展 9月30日(金)~10月2日(日)

**イ** やってみよう!のり先生と水彩画

10月2日(日) 13:30~16:00

定・費・申:10人(先着順) 1,000円

事前申込

**イ** 和歌山の木で木工作品を作ろう 10月9日(日) 10:00~15:00



☎073-489-6500 FAX073-489-6504  
〒640-1251紀美野町国木原372

10:00~17:00 休館/火曜

**イ** 犬・猫の飼い方講習会

9月3日(土)・7日(水)・11日(日)・17日(土)・25日(日)、

10月9日(日)・13日(木)・23日(日)いずれも11:00~

※講習会はリモート受講可

※動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

**イ** わうフェスタin動物愛護週間 犬の散歩体験、動物とのふれあい、飼い方相談、ぬり絵など 9月23日(祝)

☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191  
〒649-3502串本町潮岬2838-3

9:00~17:00

**展** 「那智大滝」名勝指定50周年記念展

9月12日(月)~10月7日(金)

読者のお便り募ります

県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係、メールではタイトルに「県民の友」と入力の上、お寄せください。



## サイン+サンクス運動

～「手を上げて+ありがとう」で渡る横断歩道～

「サイン+サンクス運動」とは横断歩行者事故を抑止するための取組です！

### ●サイン

歩行者は、横断歩道を渡る時に手を上げるなどして運転者へ横断する意思を明確に伝えましょう。

### ●サンクス

停止してくれた運転者に対し「ありがとう」の気持ちを会釈などで伝えましょう。

歩行者のみなさん、横断歩道は「手を上げて+ありがとう」で運転者とコミュニケーションをとり、安全に横断しましょう。

問：県庁県民生活課 ☎073-441-2350



## ちょっと確認電話

キャッシュカード、保険料を還付、電子マネーなどの話があった場合は気軽にお電話ください。

## 全部サギだ!!



その話 ホンマに大丈夫？  
かけて損なし  
「ちょっと確認電話」

これは わなや  
**0120-508-878**へ!

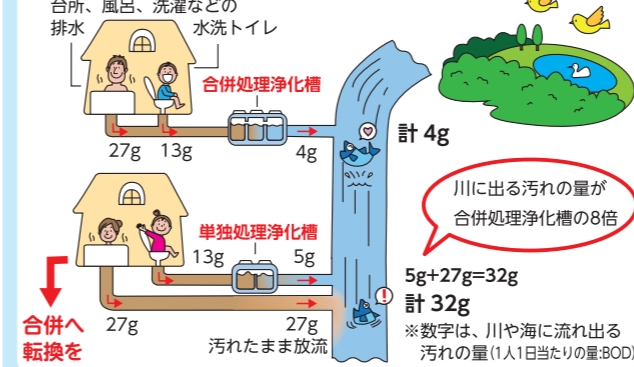
問：県警察本部生活安全企画課  
☎073-423-0110

## きれいな水を未来に!

9月10日は下水道の日 10月1日は浄化槽の日

きれいな水を未来に残すため、家庭やお店の汚水を下水道につないだり、合併処理浄化槽を入れたりしましょう。下水道の接続や合併処理浄化槽へ転換する際には助成制度がありますので、お住まいの市町村へお問い合わせください。 問：県庁下水道課

### 単独処理浄化槽はトイレの水しか処理できません



### 業務でコロナに感染された方

業務によって新型コロナウイルスに感染された場合や罹患後の症状が持続し、療養などが必要と認められる場合などは、労災保険給付の対象となります。詳しくはお問い合わせください。

問：和歌山労働局 ☎073-488-1153

### ハロウィンジャンボ宝くじ発売

1等・前後賞あわせて5億円のハロウィンジャンボ、1等3千万円のハロウィンジャンボミニが発売されます。宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間：9月21日～10月21日

問：県庁財政課

### 名作シネマシアター

時：10月21日(金) 10:30～①「暁の脱走」②「嵐を呼ぶ男」③「反逆児」

場：県民文化会館(和歌山市)

定：1,989人(全席自由)

費：450円(前売400円)

申・問：電話、インターネットで会場

☎073-436-1331

✉ wacaf@wacaf.or.jp

※各プレイガイドでも発売

※未就学児入場不可

和歌山県民文化会館

### 読書推進フォーラム

講演・アトラクション・シンポジウム

時：9月25日(日) 13:30～16:40

場：丹鶴ホール(新宮市)

定：150人(先着順)

申：郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイト、市町村などで配布)を9月20日までに県教育庁紀南教育事務所

☎0739-26-3497 FAX0739-26-3558

✉ e5014001@pref.wakayama.lg.jp

### 福祉のまちづくり施設アドバイザー派遣

既存民間施設のバリアフリー化を支援するため、アドバイザー(建築士)を無料で派遣しています。平成9年10月以前に建築された既存の民間施設(飲食店、診療所など)が対象で、改修工事を行う際のポイントをアドバイスします。 問：県庁建築住宅課

人権連載  
ここからの  
気づき

合理的配慮を  
知っていますか?

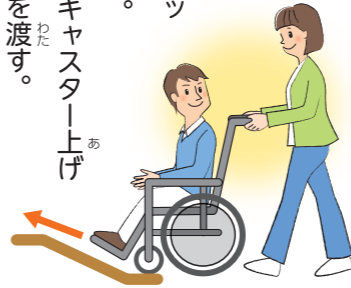
問 県庁福祉課  
☎073-441-2530

障害者差別解消法では、企業や団体、店舗などの事業者や行政機関等は、障害のある人から、社会的障壁(障害がある人にとって日常生活または社会生活を営む上で障壁となるような物事等)を取り除くために何らかの対応を求められた場合、負担が重すぎない範囲で対応を行うことが求められています。これを合理的配慮の提供といえます。

障害のある人もない人も、互いに個性を認め合い、共に生きる社会の実現のため、合理的配慮の提供について、皆様の理解とご協力をお願いします。

#### 合理的配慮の例

- 本人の意思を十分に確認しながら書類の記入やタッチパネルの操作を代行する。
- 段差がある場合、車椅子のキャスター上げの補助をしたり、スロープを渡す。
- 聴覚障害のある人からの申し出に応じて、手話や筆談で対応する。
- 会場において、障害特性に応じて座席を用意する。





## 広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00

9月 4日 インド・マハラシュトラ州との交流

9月 11日 日高民泊体験交流会

9月 18日 地域に寄り添う民生委員

9月 25日 知事と語る

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再)月～金18:00

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40

和歌山県インターネット放送局



県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

もなか  
稲むら最中

広川町の逸話「稲むらの火」をパッケージにあしらひ、中身の餡は稲むらの塩とみかんの2種類の味が楽しめます。

有田観光物産センター株式会社  
☎0737-53-2408



抽選で10名様に「稲むら最中」をプレゼント!

9月20日(火) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。

※皆さんの個人情報、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。



問:県庁広報課

☎073-441-2032

県民の友最新号



【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ

## 祝 日本一 二つ



このところ都道府県ランキングで和歌山県が堂々一位という発表が二つありました。

一つは「元気な人」が多い都道府県ランキングで、男性、女性とも和歌山県が日本一。もう一つは宿泊旅行の都道府県魅力度ランキングで、総合満足度で和歌山県が日本一です。

前者は一般社団法人日本リカバリー協会が行ったもので、厚生労働省のストレスチェック制度の健康状態項目をもとにして、ストレスが少なく元気だと感じている人の割合が和歌山県が一番高いという調査結果です。人生元気で伸び伸び楽しく暮らすことが何よりですから、そこで日本一というのは、和歌山県として大いに誇ってよいことだと思います。元気に暮らしたい人は、どうぞ和歌山でお住まいいただけたらと思います。

後者は(株)リクルートのじゃらんリサーチセンターの調査で、いろいろと旅行先の各要素について聞いた上、最後に総合満足度を聞いたところ、和歌山県が最高であったということです。ここ数年間、旅行先の魅力度についての内外の各種調査で和歌山県の評価がどんどん高まっていましたが、とりわけ海外の旅行メディアが行う調査で、今年行くべき世界中の旅行スポットとか、環境のサステナビリティから考えた世界一の観光地とくに和歌山が取り上げられることが頻発していましたが、とうとう日本の旅行先でも総合満足度日本一になったかと思無量であります。県も頑張りましたが、協力してくれた世界中のオピニオンリーダー、そして何よりも関係する県民の皆さんの努力のたまものと思います。

めでたし、でありますので、和歌山県民は黙っていないで、全員でこのことを世界に向けて発信しましょう。

とはいえ、政策当局者としては浮かれてばかりいられません。「元気」についていえば、県民の実際の健康長寿度ももっともっと高めたいし、「旅行先」についていえば、食べ物の美味しさや土産物や宿泊施設等の個々の評価ももっと高めるように努力しなければなりません。これをきっかけにして、県民の皆さんと力を合わせて頑張っていきましょう。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

県広報課WEBサイトから県民の友のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合  
評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上  
・塗工量 30g/m<sup>2</sup>以下

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。